

IDCJ 評価部主催


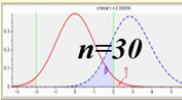
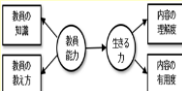

『プロフェッショナル統計分析ワークショップ-応用コース- 第1回合同視聴会』

日時：2022年10月5日（水）、6日（木）Zoomによる開催

インストラクター：佐々木亮・ウェスタンミシガン大学評価学博士（国際開発センター（IDCJ））

ナビゲーター：小室雪野（国際開発センター（IDCJ））

時間割：以下のとおりを計画しています。視聴の申し込みをされたコマの講義ビデオを講師と他の視聴者と一緒に見て、その後に補足説明と質疑応答を行います。

回	日時	所要時間	内容	ビデオ視聴時間
2022年 10月5日 (水)	9:30-13:00 	3.5 時間	応用コース 1:「インパクト評価の最新テクニック(DID, PSM, IV)」 コマ1: 差の差法(DID) コマ2: 傾向スコアマッチング法(PSM) コマ3: 操作変数法(IV) インストラクターの補足説明&質疑応答	58分 74分 65分
	14:00-16:30 	2.5 時間	応用コース 3: サンプルサイズの計算 コマ1: インパクト評価のためのサンプルサイズの計算 コマ2: サンプリングの方法 インストラクターの補足説明&質疑応答	80分 35分
2022年 10月6日 (木)	9:30-12:30、 13:30-15:00 	4.5 時間	応用コース 2: 構造方程式モデリング(SEM) コマ1: 単回帰分析 コマ2: 重回帰分析 コマ3: 潜在変数を導入した分析 インストラクターの補足説明&質疑応答	102分 62分 63分
	15:00-17:00 	2 時間	応用コース 4: メタ分析(システムティックレビュー) コマ1: メタ分析 コマ2: シンセシス事例集の解説 インストラクターの補足説明&質疑応答	54分 51分

参加条件

- IDCJ 評価部主催『プロフェッショナル統計分析ワークショップ』（基礎コース）を受講していること。
あるいは同等の知識を身に着けていること（平均値と標準偏差の計算、2群の有意差検定、回帰分析が一通りできること）。（↓基礎コースはこちらです↓）
<https://www.idcj.jp/seminar/statistical-analysis-workshop.html>
- ウィンドウズ用のエクセルが搭載されたPCを持参できること（エクセルのバージョンは2010以上）。
- モニターを用意すること（エクセルを操作するパソコンの他に、モニターが必要です）。

ミニ修了証 (Certificate) の授与

各コースを修了された方に A5 判のミニ修了証 (PDF) を交付致します。

受講に際して用意する物

ウィンドウズ・パソコン、モニター（もう一台のパソコンでも可能（12インチ以上））、筆記用具（ペン、鉛筆、消しゴム）、電卓（スマホ可）。（※モニターで講義ビデオを視聴しながら、パソコンでエクセルを操作していただきます。）

テキストの配付

ワークショップ開催前に、テキストを PDF にしてメール添付書類でお送り致します。（物理版の送付はありません。各自、PDF 版を印刷しておいてください。）

参加料、参加申し込み、お問い合わせ先

参加料：サイトに記載のあるとおり。参加を希望するコマの料金で、そのコマのみの視聴となります。

参加申し込み：[Google Form](#) から、氏名、ご所属、メールアドレスを記載してお申し込みください。

お問い合わせ先：佐々木亮（ささきりょう）（sasaki.ryo (a) idcj.or.jp）